

<News Release>

報道関係各位

2016年7月19日

募集告知

「富山」の香りを全国から募集

第14回

「AEA Jイメージフレグランスコンテスト2016」開催

公益社団法人 日本アロマ環境協会(略称:AEA J、東京都中央区)は、「富山」をイメージした香りを全国から募集する「AEA Jイメージフレグランスコンテスト2016」を実施します(後援:環境省、富山県、(公社)とやま観光推進機構、富山新聞社)。

「AEA Jイメージフレグランスコンテスト」は、アロマテラピーに欠かせない植物の香り(精油)を利用して作製したナチュラルフレグランスを募集し、優秀作品を表彰するコンテストです。テーマ地をイメージした香りの創作を通じて、香りある風景、アロマ環境への関心を高めていただくとともに、調香の魅力を広めていくことを目的としています。

開催14回目を迎える今年のテーマ地は、ダイナミックで変化に富んだ地形をもち、四季折々に異なる魅力を見せる「富山」。立山連峰の山々、富山湾の海、伝統が息づく上質な暮らしには、知れば知るほど奥深い魅力があふれています。

入賞者には2017年2月下旬「会員のつどい アロマフェスタ 2017 in 東京(主催:AEA J)」で行われる表彰式(予定)にて、賞状および副賞が贈られます。



春の四重奏



雨晴海岸



五箇山



ポスタービジュアル

募集要項

- 【応募作品・テーマ】 「富山」をイメージしたナチュラルフレグランス
- 【募集期間】 2016年7月22日(金)～2016年8月12日(金)<必着>
- 【応募資格】 どなたでもご応募いただけます
- 【賞】

環境大臣賞	1名/賞状・副賞(10万円相当)
富山フレグランス賞	1名/賞状・副賞(5万円相当)
日本アロマ環境協会賞	3名/賞状・副賞(3万円相当)
- 【募集主体】

主催: (公社)日本アロマ環境協会

後援: 環境省、富山県、(公社)とやま観光推進機構、富山新聞社

【提出物規定】 次の2点を提出して応募。

①応募用紙(指定用紙)

AEA Jイメージフレグランスコンテスト特設サイトからダウンロードし、必要事項を記入

②応募作品(ナチュラルフレグランス10ml)

《香料》 精油(アブソリュート可/ブレンド済精油、動物性香料、合成香料は不可)

《基材》 無水エタノールのみ

《濃度》 5~10%

《提出形式》 ドロッパー付のガラス製遮光瓶(容量10ml)

《応募点数》 1人1点まで

※応募時には必ず特設サイトも併せてご確認ください

【審査】 審査委員会にて、イメージにあった香りであることに加え、作品名・コメントなどを総合的に審査し、総合評価の高いもの5点を優秀作品として選出。

＜審査委員会＞(敬称略・五十音順・予定)

審査委員長： 廣瀬 清一 元(株)資生堂研究所 チーフパフューマー

審査委員： 宇田川 僚一 (公社)日本アロマ環境協会(AEAJ) 相談役

ケイ 武居 AEAJ 理事、AEAJ認定アロマセラピープロフェッショナル

古賀 良彦 杏林大学 名誉教授

小峯 裕己 (公社)におい・かおり環境協会 会長、

千葉工業大学 創造工学部建築学科 教授

佐々木 薫 AEAJ 理事、AEAJ認定アロマセラピープロフェッショナル

佐藤 友美子 追手門学院大学 地域創造学部 教授

高木 繁雄 (公社)とやま観光推進機構 会長

畑 正高 香老舗松栄堂 主人

藤田 成吉 AEAJ理事、元東海大学 教養学部人間環境学科 教授

森田 由樹子 (株)エコロの森 代表取締役

他、環境省 水・大気環境局 大気生活環境室長(予定)

【発表・表彰式】 入賞者には11月下旬頃、主催者より直接通知。12月上旬、特設サイトにて掲載予定。

2017年2月下旬「会員のつどい アロマフェスタ2017in東京」にて、表彰式を実施予定。

【応募用紙・〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目5-20 石塚八重洲ビル6階

作品送付先】(公社)日本アロマ環境協会「AEA Jイメージフレグランスコンテスト」担当宛

お問い合わせはE-mailまたは電話にて受付。

E-mail: furecon@aromakankyo.or.jp

※件名「AEA Jイメージフレグランスコンテスト問い合わせ」

TEL:03-3548-3401(平日9:00~17:00)

★コンテストの詳細・これまでのテーマ地と受賞作品につきましては、下記サイトをご覧ください。

http://www.aromakankyo.or.jp/lp/fragrance_contest/

AEA Jフレグランス

検索

＜本件に関する報道関係からのお問合せ先＞

公益社団法人 日本アロマ環境協会 広報担当

Tel: 03-3548-3401(平日9:00~17:00)

参考資料：第14回目を迎える「AEA Jイメージフレグランスコンテスト」のあゆみ

2002年に長野県松本市で開催された「かおり風景全国フォーラム」(環境省主催)をきっかけに「AEA Jイメージフレグランスコンテスト」がスタート。以来、毎年テーマ地を変えてコンテストを実施してきました。※2005年除く

2002年

長野県松本市



2003年

大分県別府市



2004年

和歌山県高野市



2006年

東京都新宿御苑



2007年

京都「源氏物語千年の香り」



2008年

東京都東京タワー



2009年

静岡県静岡市



2010年

北海道北見市



2011年

三重県伊勢市



2012年

岩手県平泉町



2013年

兵庫県神戸市



2014年 会津



テーマ地は福島県会津地域。武家文化や仏教文化など地域に根付いた暮らしの文化、雄大な自然や温泉、豊かな食など、さまざまな特色があります。

環境大臣賞：【作品名】望郷の香り【受賞者】福島 奈穂美さん(東京都)

【コメント】会津は私の故郷です。季節が巡るごとに移りゆく悠々とした大自然と、古からの歴史と文化が根付く会津は、今もなお人々とともに生きています。優しさと強さをもつネロリ・ラベンダー・ジュニパーベリー・ローズマリー、過去と今を繋ぐフランキンセンスとパチュリ、そしてどこか郷愁を感じさせる薄荷とサンダルウッド。温かくそれでいて芯がある、まるで優しく私を包んでくれる祖母のような、我が故郷を想いブレンドしました。

2015年 徳島



テーマ地は徳島。豊かな自然に恵まれ、藍の豪商の栄華を今に伝えるうだつの町並みや、阿波おどりや阿波人形浄瑠璃といった伝統文化など、さまざまな特色があります。

環境大臣賞：【作品名】阿波藍ブルー【受賞者】林 真理子さん(神奈川県)

【コメント】藍の葉を発酵させた染料をスクモと云い徳島産を阿波藍と呼んで他と区別しています。阿波藍は藍染の文化を長く支えてきました。「かめのぞき」「浅葱」「納戸」「留紺」など藍四十八色と呼ばれる沢山の色は四季を愛する日本人の感性が生み出した色彩美でしょう。この変化する藍染を香りでイメージしました。軽やかな柑橘系に始まり樹木やハーブ、甘い花の香りで南国徳島の豊かな自然と吉野川の恵みを表現しました。

＜本件に関する報道関係からのお問い合わせ先＞

公益社団法人 日本アロマ環境協会 広報担当 Tel: 03-3548-3401(平日9:00～17:00)